

の公の部分への参画を促し、一層の地域力の向上と行政コストの軽減を図っていきます。
また、19年度から実施している地域懇談会についても、町民との対話行政によるまちづくりに向けて、より多くの町民の方が参加できるように開催方法などを検討しながら今後も進めていきます。

6 行財政改革の推進

景気の低迷など厳しい社会経済情勢の中、22年度が最終年度である

主要施策―総合計画に沿って

【編集部注】この部分は主な事業を個条書きで掲載します。

1 美しい自然のまち (自然環境・景観保全)

◎自然環境・景観の保全
道路、河川等における環境整備活動の推進

2 健やかな福祉のまち (保健・医療・福祉)

◎健康づくりの推進
「健康ひらいずみ21」プランに基づいた各種健診や健康教室などの事業の充実
女性特有のがん検診の推進と



町内全域による環境整備活動=21年7月5日、平泉水辺プラザ周辺

◎地域福祉の充実
災害時要援護者の個別支援プランの登録推進

新型インフル等の感染症対策うつ病をはじめとするこころの病気などへの対策

る行政改革大綱と集中改革プランについて、目標達成に向けて取り組みを積極的に推進していくとともに、次期計画策定に向けた検証と検討を行っていきます。
また、今後も「町の自立」を有効なものにしていくために、財政状況等の検証を踏まえながら、行財政基盤の強化に向けて、事業評価による個別事業の見直しや定員適正化計画に基づいた職員数の削減などの取り組み、ふるさと納税制度の活用などによる歳入確保対策を実施し、健全な財政運営を目指してまいります。

一人暮らし高齢者などへの小地域福祉活動の促進

◎高齢者福祉の充実

介護予防事業の継続的な実施と介護ボランティアの養成
家族介護手当の支給など在宅介護者への支援の充実

◎子育て支援・児童福祉の充実

次世代育成支援行動計画（後期計画）に基づき子育て支援の充実
子育て支援サービスのネットワークづくり
乳幼児医療費助成事業の小学校6年生までの拡大
乳幼児から中学生までのインフル予防接種に係る費用助成
第3子以降の保育料と幼稚園使用料の無料化の実施
幼保一体化に向けた幼児期の教育・保育サービスの充実

◎障がい者福祉の充実

住まいや就労の場の確保を含めた相談体制の充実
障がい者の人権や財産を守る成年後見制度の利用促進
日中一時支援事業と移動支援事業の実施

3 学び楽しむ文化のまち (教育・スポーツ・文化振興)

◎教育施設の充実
快適な学校環境の整備に向け

◎雇用対策

「緊急雇用創出事業」「ふるさと雇用再生特別基金事業」の活用による継続的な雇用機会の創出

6 行き交う便利なまち (交流基盤整備)

◎道路網の整備
町道中学校線と町道髭石線の整備
国の緊急的な経済対策交付金の活用による生活道路の維持修繕整備
歩車共存道路に向けた県道平泉停車場中尊寺線の道路整備の早期着工
平泉スマートインターチェンジ（仮称）の整備に向けた協議

◎生活交通の充実

既存の公共交通機関による取

た平泉中学校舎の改築

◎男女共同参画の推進

男女共同参画社会基本法などに基づいた町男女共同参画プランの見直し
関係団体との連携によるリーダー育成研修会や講演会などの実施

◎国際交流・国内交流への支援

国際交流において平泉文化とゆかりの深い地域との友好関係の推進（中国天台県、クロアチアなど）
関係団体や民間レベルでの友好的な交流促進に向けた支援
東京都江東区との友好的な交流の促進

4 快適な生活環境のまち (生活環境の保全整備)

◎景観対策
屋外広告物法に基づいた「屋外広告物条例」の施行

◎住宅対策

木造住宅耐震診断士派遣事業と耐震改修事業の実施
町営住宅の適正な管理運営と老朽化した住宅の補修整備

◎河川整備

準用河川や水辺プラザ等の維持管理
一閑遊水地事業の早期完成に

◎下水道事業の整備充実

管路施設の整備推進と水洗化率の向上
浄化槽設置に係る補助の継続実施

◎水道事業の整備充実

地域水道ビジョンに基づいた施設改修と老朽化した配水管の布設替えなどの整備

◎環境衛生の推進

ゴミの分別収集の徹底と減量化の推進
不法投棄の監視と防止対策の一層強化
太陽光発電システムの一般家庭への設置補助

◎消防・防災の充実

常備消防や消防団、自主防災組織との連携強化による地域

7 共に創るまち(官民の協働)

◎住民参画・地域活動の推進
地域課題対応事業等による事業の掘り起こしと地域力の向上
地域懇談会の開催による対話行政の推進

おわりに―世界遺産にふさわしいまちづくり

平泉の歴史と文化は町の誇りであるとともに、日本を代表する優れた文化遺産です。このかけがえない貴重な財産を次の時代、千年先まで継承し、「世界遺産登録」を目指すまちとして、世界に向けて発信し、平泉の文化遺産を守り続けていくことが現在に生きる私たちの責務であると考えています。
また社会経済情勢が大きく変化した今日、地方自治体の置かれている状況は一段と厳しく、行政運営には時代の変化や社会情勢に即応した新しい行政体としての変革が常に求められていると認識しています。

そのためには行政のトップとして、常に生活者の立場に立った住民視点による町政運営を行っていくことは当然のことです。町民一人ひとりが暮らしやすく、地域に根差した活動ができるよう支援し

ていながら、地域を基礎とした町全体の活性化を図り推進していくことが、現在のまちづくりにおいて、より必要なことと考えています。
世界遺産にふさわしい環境、空間、文化を兼ね備え、住む人にも町を訪れる人にも良さが感じられるまちづくりを目指し、町民の皆さまと議員各位の英知を結集し、いつでも夢を持ち、理想を描き「小さくともキラリと光るまちづくり」に向けて、引き続き町政を推進していきたくと考えています。
今回、提案しました22年度町一般会計・特別会計予算、その他の議案について議員各位のご理解とご協力、町民の皆さま方の町政への参画を心からお願ひ申し上げます。
私の施政方針の表明とします。
平成22年3月9日
平泉町長 高橋 一男

農業と観光との連携による新たな民泊システムの構築とその受け入れ組織づくり
◎畜産の振興
「いわて南牛」産地としての安定的供給に向けた地盤の確立
◎林業の振興
木の文化の伝承や森林への理解を深めるための森林教室の開催や植樹
◎観光の振興
案内表示の多言語化やパンフレット、ホームページの充実
巡回バス「るるん」などの二次交通の充実による周遊環境の整備
リピーターの創出や閑散期における観光需要を喚起するための新たな魅力の掘り起こし

◎商業の振興

平泉ブランドの積極的な情報発信と販売促進による地場産業活性化
魅力ある商店街づくりに向けた空き店舗の利活用の検討

◎工業の振興

町中小企業振興資金貸付制度の活用
平泉高田前工業団地と黄金沢企業誘致用地への企業誘致活動



町消防操法競技会=21年7月5日、柳の御所資料館前駐車場

5 活力ある産業のまち (産業振興)

◎交通安全対策
交通指導隊や交通安全母の会などとの連携による交通安全運動の推進

◎農業の振興

国の戸別所得補償モデル対策に向けた新たな水田農業施策への取り組み
農業経営組織や農家団体への経営指導や農産物加工品の流通、販売ルートの開拓
地場農産物供給農家の育成等に向けた支援策の検討
中山間地域等直接支払制度活用による耕作放棄地発生防止と農用地の多面的機能の確保等



世界遺産にふさわしいまちづくりを



男女共同参画学習会=2月7日、役場会議室